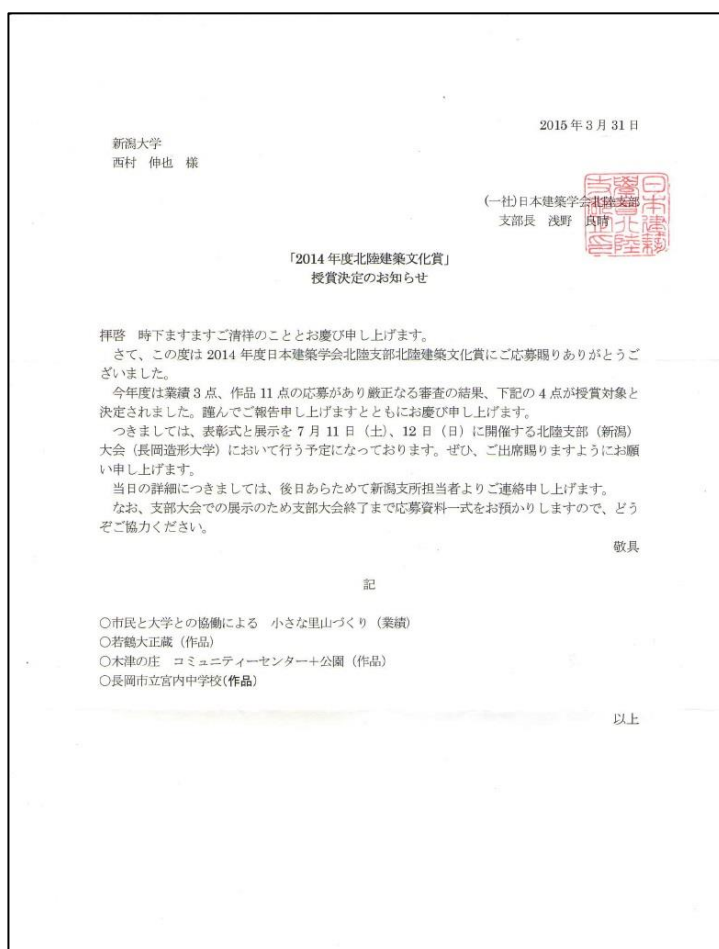


西村伸也教授（工学部・大学院自然科学研究科）が2014年度北陸建築文化賞を受賞されました

大学院自然科学研究科（工学部）の西村伸也教授が、日本建築学会北陸支部より北陸建築文化賞を受賞しました。

この活動は、新潟県三条市 JR 弥彦線高架下の緑道脇にある小さな空地に里山の緑を移植してポケットパークを自力建設するもので、地域住民と大学と専門家・行政が協働し、実際に身近な住環境を自らの手でつくとともに、建設後の草木への水やり・剪定等の管理も行う実践的なまちづくりです。沿線地域の住民と新潟大学大学院の学生、地域の専門家、行政が協働して8つのポケットパークを整備し、三条市の建設業協会と園芸組合の専門的な支援を受け、地場の伝統技術と材料を活用しながら、子どもたちから高齢者の幅広い地域住民が参加しています。

計画案は大学院自然科学研究科環境科学専攻の授業科目「建築計画・設計特論」の受講者で毎年提案し、公園の建設まで関わっています。



図：受賞した通知文書